

防災便り

2024年11月1日発行
第3号(通算73号)
見明川防災本部
本部長 阪口 征二
総務班 高田 佳彦

見明川 防災本部 のホームページ : <https://miakegawabousai.jpn.org>



訓練概要

市の総合防災訓練

11月17日(日)10~12時 : 見明川中学校

見明川防災フェア2024は取り止めます

市の総合防災訓練が、弁天、今川地区周辺学区で実施されます。
見明川中学校の校庭が主会場です。

見明川防災本部は「避難所開設訓練」を担当します。



ご家族、ご近所で誘いあってお出かけください

一般見学の事前申し込みは必要ありません。当日のご都合に合わせてお出かけ下さい。正門側の開放口から入って下さい。

体験案内は、正門から武道場に向かい、校庭の一区画に開設される展示コーナーです。校庭の訓練エリア内は入れません。



●実働訓練…市役所・消防署等

1. 発災シミュレーション
2. 大規模地震発生時情報収集
3. 水害時避難誘導訓練
4. 自主防災組織の消火訓練等

●避難所運営訓練…体育館 近隣の自治会自主防災組織が中心となり、避難所開設及び運営訓練(見明川防災本部が参加)

●体験コーナー

1. 救護体験(赤十字奉仕団)
2. 災害用伝言ダイヤル体験
3. 起震車による地震体験
4. 救助犬とのふれあい体験
5. 防災VR体験

●展示コーナー

1. 自衛隊活動写真、車両
2. 電気火災発生予防対策
3. 災害用トイレ等
4. ドローン等
5. 電源供給用車両等
6. 子供向けゲーム、災害用備蓄品、その他

▼受付し体験・展示コーナーへ。実施中の訓練の見学と体験です。
このチャンスを逃さず、地震体験車や、防災VR(災害仮想)などにぜひ挑戦して下さい。
救護訓練、緊急通報訓練は日常生活でも役立ちます。災害救助犬とのふれあいで休憩。
進化する防災グッズや地震時の電気火災予防機器などの見本もチェックしましょう。

▼市の総合防災訓練では、高層階被災者などのはしご車救助や港地区でのヘリによる救援物資の搬送訓練などが大がかりに行われ、校庭のトラックビジョンでライブ視聴できます。

▼ご家族やご近所で誘い合ってお出かけになり、経験したことのない震度の地震体験や市の総合防災態勢を参考にして、ご家庭の災害対策みなおしをご家族で話し合ってみませんか。

防災〇×クイズ(その2) (浦安市「防災のてびき」令和5年度版より)

Q. デパートで地震に遭遇。エレベータですぐ1階に降りるべきだ。

A. (×) エレベーターは停電により閉じ込められる危険があるので階段で避難するようにしましょう。出口に大勢が殺到するとパニックになる危険性もあります。係員の指示に従いましょう。



Q. 災害時はうわさではなく、テレビやラジオなどの情報を頼りにする。

A. (○) 災害時はみんなパニックに陥りがちです。人のうわさは間違いもありますので、ラジオや公共機関が発表する情報を頼りに行動しましょう。



Q. 火が出たら、水をかけるのがいちばん効果的な方法だ。

A. (×) 燃えているものによって消火方法は異なります。すべての火災に効果的とは限りませんので注意してください。特に、油なべに水をかけるのは厳禁です。



Q. 油なべはどんな弱い火にしても発火することがある。

A. (○) 油は360~400℃まで上昇した時に自然発火します。どんなに弱火にしても発火温度に達するので、火がついているときは絶対にその場から離れないようにしましょう。



Q. 火災による死者の半数は逃げ遅れによるものである。

A. (○) 2021年度における火災による死者は46%が逃げ遅れによるものです。また、火災による犠牲者はその74%が高齢者という統計も出ています。

Q. 台風は夏にしか起こらないのでその時だけ注意していれば安心だ。

A. (×) 8月は台風の発生は年間で最も多く、日本への接近や上陸の割合も多くなっています。しかし台風は年間を通して発生しており、日ごろから気象情報を確認するようにしましょう。



Q. 台風の強風が弱まったらすぐに家の周りの安全確認をした方がよい。

A. (×) 台風の強い風が急に弱まることがありますが、1~2時間後に吹き返しの強風がやってくる可能性があります。風が弱まったからといって安易に外に出たり屋根に上ったりしないようにしましょう。

Q. 海岸で大きな揺れを感じたらすぐ逃げる。貴重品も取りに戻らない。

A. (○) 津波から逃げるのは時間とのたたかいです。貴重品などを取りに行っている数分の差で命を落とす場合もあります。揺れを感じたら、すぐに高台に逃げるようにしてください。

